

公 表 日

平成29年 8月29日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成29年度九州管内橋梁設計品質向上検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 九州技術事務所長 島本 卓三 福岡県久留米市高野1丁目3-1
契約年月日	平成29年 8月29日
契約業者名	(一社)九州建設技術管理協会
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅前1-19-3
契約金額	12,960,000円(税込み)
予定価格	13,359,600円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	九州地方整備局管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成29年 8月30日
履行期間(至)	平成30年 3月23日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成29年度九州管内橋梁設計品質向上検討業務
2. 履行場所 九州地方整備局管内
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市博多区博多駅前 1-19-3
会社名：一般社団法人 九州建設技術管理協会
電話：(092)471-0189
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、九州地方整備局において実施する橋梁詳細設計の設計内容及び照査結果の妥当性を確認した上で技術的助言を行うことにより、成果品の品質向上を図るものである。

2) 業務の内容

本業務は、橋梁詳細設計等の成果品の品質向上を図るために、設計の方針（考え方）、根拠資料、設計手法（構造モデル）、施工の可能性、その他重要事項等の設計内容に対し、橋梁に関する技術力を駆使し、設計内容及び照査結果の妥当性を確認した上で技術的助言を行うものである。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を23者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

「配置予定技術者の資格及び実績」は優れた評価であり、かつ「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的・条件・内容の理解度が高く、又「実施手順」における実施フローは妥当性が高く、工夫が図られていること、及び特定テーマの「橋梁設計成果の品質向上に向けた確認・助言の留意点」に対する技術提案については、技術的助言を行う上で留意する事項を的確に把握しており、提案内容を裏付ける類似業務の明示など、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

九州技術事務所 防災・技術課長